



常陽中学校だより No.1 H26.4.18

平成 26 年度がスタートし、二週間がたちました。学校内も新年度のバタバタから落ち着きを取り戻し、これから本格的な中学校生活が始まります。特に、一年生にとっては早く中学校生活のペースに慣れて下さい。また、二・三年生もそれぞれの目標に向かって確実なスターを切して下さい。

今年度の目標は「宿題の徹底」です

今年度の全学年を通した目標です。宿題を徹底することにより、学習習慣を付けて下さい。予習・復習はもちろんのこと、学習計画を立て毎日机に向かうことを習慣にして下さい。習慣にしていれば学習することが当たり前になります。常陽中学校では平成26年度版「**家庭学習計画ノート**」をつくりました。

この中には

- 一週間の生活リズムをつくる
- 各学期の目標づくり
- 各月の学習計画をたてる
- テストでの目標
- 各学期の反省点

など、学習計画が具体的に立てられるように配慮されています。さらに、昨年度のグッドアイデアコンテストで全生徒から集めたすぐれた勉強方法を紹介しています。ぜひ、活用して下さい。

三年生：全国学力学習状況調査

来週の22日(火)、全国学力学習状況調査が行われます。

教科は「国語」「数学」でそれぞれ、主として「知識」に関する問題(A問題)、主として「活用」に関する問題(B問題)があります。くれぐれも単なる調査だからと適当にしないで下さい。

入試の予行演習のつもりで受けて下さい

学力検査のポイントは

- 長文問題は、設問に目を通してから本文を読む
 - 苦手な問題は後回しにして、できる問題からとりかかる
 - 時間が無くなっても記号問題は空欄にしない(マグレであたるかも知れない)等です。さらに、国語では
 - 選択問題は正しいものには○、明らかに間違っているものには×、どちらか分からないものには△をつけながら読んでいく。
 - 記述問題では主語と述語が正しいかどうか、修飾語を取り除いて確認する。
- 数学では
- 開始の合図があったら、まず全ての問題に軽く目を通す。
 - 問題を見て、一瞬でもどう解くのか悩んだら、いったん飛ばして次の問題に移る。

等を意識すると効果的です。

※最大のポイントは、最後まであきらめないことです！！